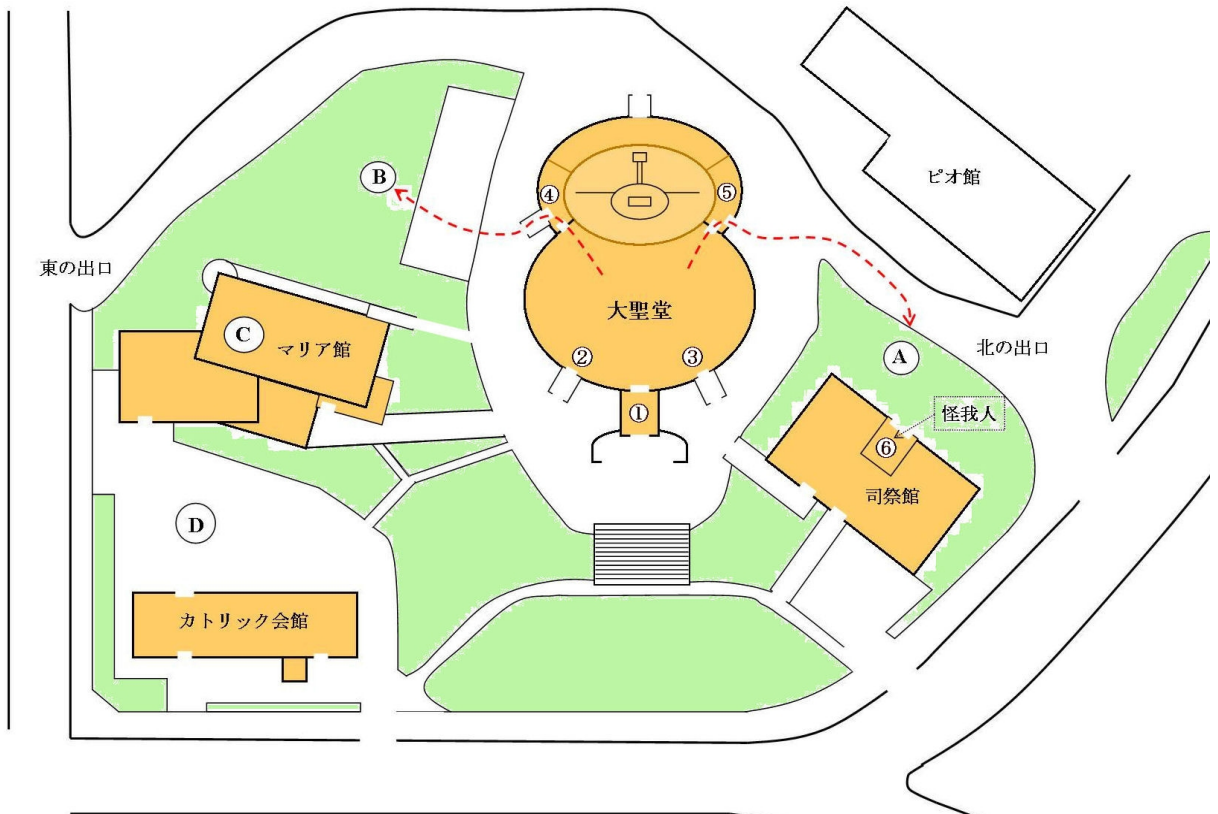


南出教会地震の避難について

9:30 ミサ、350人の参加者がいる時、地震避難の想定

1. 地震が発生した場合、天井からクローズなどの破片が落ちる可能性があるから、会衆の皆に座席の下に潜るように案内。（地震の最中、聖堂の外に逃げないように注意。）
2. 地震が落ち着いたら、正面玄関①と左右の玄関②③の安全性をよく調べてから避難するようにアナウンス。ただし、塔から破片が落ちる可能性があるので、左右の両玄関②③は最も危険。
3. 地震の直後、一番安全な出口は、香部屋⑤を通過して **(A)** の避難所（司祭館の庭）へ、また、控え室④を通過して **(B)** の避難所（駐車場の裏）へと、一時的な避難。
4. 怪我人は、香部屋⑤を通過して **(A)** の避難所（司祭館の庭と1階の集会室⑥）へ案内。
5. 香部屋の外側は、救急車のためにスペースを置くこと。ピオ館側の道を妨げることがないように注意。（車の出動は案内にしたがってのみ行う。）
6. 東の出口（短大の体育館側の道）は、石垣の崩れもあるから危険。（安全確認の後に使用可能。）
7. 皆は、最終的に **(C)** の避難所（マリア館ホール）へ案内。状況によって **(D)** の避難所（カトリック会館の中庭）への集合もある。地震情報と影響のニュースを聞いて解散。

2008年11月2日
南山教会運営委員会



南山教会の避難経路図